

市職員数や給与など のお知らせ

市職員の給与、定員、採用などの状況についてお知らせします。
■問い合わせ 市総務課職員係(☎62-2111内線217)

■人件費(25年度普通会計決算)

人口 26年4月1日現在	歳出額	実質収支	人件費	人件費率
29,310 人	190億 9,427万円	5億 5,704万円	30億 641万円	15.7 %

■職員給与費(25年度普通会計決算)※退職手当を除く

職員数	給 与 費				1人 当たりの 給与費
	給 料	職員手当	期末勤勉 手当	計	
343 人	12億 1,297万円	2億 961万円	4億 4,443万円	18億 6,701万円	544 万円

■学歴別初任給および経験年数別平均給料月額 (26年4月1日現在)

【一般行政職】

区 分	決定初任給	経験10年	経験15年	経験20年
大学卒	16万1,600円	22万7,700円	29万5,500円	35万6,100円
高校卒	14万100円	19万2,800円	23万7,600円	30万9,300円

■平均給料月額と平均年齢(26年4月1日現在)

【一般行政職】

平均年齢	平均給料月額
43歳4カ月	33万円1,121円

■期末・勤勉手当(26年4月1日現在)

区 分	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.6月分
勤勉手当	0.645月分	0.645月分	1.29月分

※このほかに職制上の段階などによる加算措置あり

■退職手当(26年4月1日現在)

区 分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.62月分	27.025月分
勤続25年	30.82月分	36.57月分
勤続35年	43.7月分	52.44月分
最高限度額	52.44月分	52.44月分
定年前早期退職特例	—	2～20%加算
退職時昇給	—	勸奨：4～8号級
1人当たり平均支給額 (25年度)	2,222万円	

■そのほかの手当(26年4月1日現在)

区 分	主な内容および支給単価
扶養手当	①配偶者 月額13,000円 ②①以外の扶養親族 月額6,500円 ③16～22歳の子1人につき 月額5,000円加算
住居手当	貸家・間借りなど 月額27,000円限度
通勤手当	①交通機関利用 運賃相当額 (月50,000円限度) ②交通用具利用 片道2*以上、月2,250 ～24,500円の範囲で距離に応じて

■特別職の報酬(26年4月1日現在)

区 分	報酬等月額	期末手当
市長	78万9,000円	6月期:1.40月分 12月期:1.50月分 計:2.90月分
副市長	65万4,000円	
議長	37万5,000円	
副議長	32万6,000円	
議員	30万2,000円	

■職員数(26年4月1日現在)

区 分	H26年	H25年	増減数	主な理由
一般行政部門	234人	233人	1人	定員管理 計画に基 づく削減
特別行政部門	106人	110人	△4人	
公営企業等	33人	34人	△1人	
合計	373人	377人	△4人	

■職員定員管理計画の実績

区 分	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年
数値目標	423人	398人	392人	384人	376人
職員数	402人	396人	385人	377人	373人
職員の実増減数	△7人	△6人	△11人	△8人	△3人

■職員の採用および退職(26年度)

採用職員数(26年4月1日)	25年度中退職者
13人	17人

市総合計画「まちづくり指標」 の実績を公表します

平成25年度の実績についてお知らせします。
■問い合わせ 市経営企画部(☎62-2111内線222)

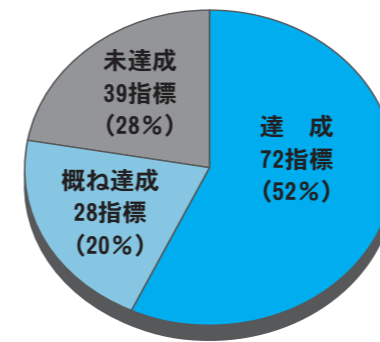
★「まちづくり指標」とは

市は「永遠の日本のふるさと遠野」を将来像とし、「遠野らしさ」を大切にしたい個性豊かで存在感のあるまちづくり「遠野スタイルの創造」を基本理念に掲げた「遠野市総合計画」を策定し、これを基に事業を行っています。

まちづくり指標とは、市総合計画の到達目標を分かりやすく表したものです。市は、まちづくり指標を年度ごとの目標値として定め、まちづくり指標の達成状況から市総合計画の進捗状況を確認しています。



平成25年度総合計画
まちづくり指標達成状況



★平成25年度は概ね72%の目標を達成

平成22年11月に策定した市総合計画後期基本計画(平成23年～27年度)において、平成25年度は139の指標を設定。達成状況は、「達成」が72指標(52%)、達成率90%以上の「概ね達成」が28指標(20%)で、計100指標(72%)が目標を概ね達成しました。これに対し、達成率90%未満の「未達成」は39指標(28%)という実績でした。未達成指標のうち、社会情勢や自然環境の変化、東日本大震災などによるものが11指標、目標値を高く設定したことで未達成となったものが2指標でした。残り26指標は、市民との連携や普及・啓発活動の不足などによるもので、実施方法の見直しと取り組みの強化が求められます。市は、この実績を踏まえ、今後も住み良いまちづくりに努めていきます。

★大綱別達成状況

大綱①

自然を愛し共生する まちづくり(33指標)

廃棄物のリサイクル回収量、土地区画整理事業における整備面積、水道普及率、市道改良率、防災関係講習会等の参加者数、ケーブルテレビ加入率など15指標が「達成」。市民一人当たりのごみ排出量、汚水衛生処理率、消防団員の確保など8指標が「概ね達成」。

大綱④

ふるさとの文化を育む まちづくり(24指標)

小学校標準学力検査偏差値、学校給食食材に占める地場産物使用割合、市民協働の芸術文化事業の参加者数など15指標が「達成」。中学校標準学力検査偏差値、図書館の利用者数、遠野こだわりの「語り部」認定者数など7指標が「概ね達成」。

大綱②

健やかに人が輝く まちづくり(24指標)

朝食を食べる子どもの割合、医師の確保数、健康教育参加者数、家族介護者交流事業参加者数、児童館・児童クラブ年間利用延べ人数など11指標が「達成」。老人クラブ加入者数、健康相談事業参加者数、認知症サポーター数など5指標が「概ね達成」。

大綱⑤

みんなで考え支えあう まちづくり(16指標)

市内花いっぱい運動参加者数、各委員、協議会の女性参画率、市税等の収納率、建設事業に充当した市民1人当たりの借入金残高、市職員数、市民窓口サービス年間取扱件数など11指標が「達成」。市内河川清掃参加者数の1指標が「概ね達成」。

大綱③

活力を創意で築く まちづくり(42指標)

限定純情米等の出荷割合、馬生産頭数、企業立地件数、人材育成研修実施回数、高校生就職希望者就職率、農家民泊数、定住者世帯数など20指標が「達成」。農産物直売所売上高、農道改良率、和牛子牛の出荷頭数など7指標が「概ね達成」。

詳しくは実績報告書で!



まちづくり指標の概要を掲載した「実績報告書」を、市役所本庁舎西館、とびあ庁舎、各地区センターなどに備え付けています。また、ホームページでも公開しています。